



特集

あいさい市

今月は「あいさい市」について特集します。道の駅地内にある農産物直売所「あいさい市」。関川村産の新鮮な野菜や特産物などを求め、村民や村外からの観光客など多くの方々に利用されています。

平成23年の県内にある農産物直売所の販売額は過去最高の107億円に上りました。その背景には、消費者の安全安心への関心の高まりがあります。品質にこだわり、安全安心で新鮮な農産物を提供しているあいさい市は、消費者にとって利用しやすい場となっています。

昨年、あいさい市がオープンして10年目を迎えました

村の農産物や特産物のPRを通して販路拡大につなげ、農林業の所得向上と地域活性化を目指そうと、平成13年11月16日、農産物直売所「あいさい市」がオープンしました。

あれから10年が経過。これまでの実績等についてお知らせします。

年間を通して旬の農産物が豊富

直売所の売りは、いつ店頭に行っても、旬のものが豊富に揃っていることではないでしょうか。

あいさい市では、年間を通

して、しいたけやハムなどが販売されているほか、春は山菜、夏は枝豆やすいか、トマト、きゅうりなどの夏野菜、秋はさといも、じゃがいもなどの野菜、冬はもちや手作り味噌といった加工品など村を代表する旬の産物が店頭をにぎわせています。

生産者の顔が見えるから安心

あいさい市に出荷されている野菜や加工品等の産物は、すべて村内の農家の方々、そして農業団体の皆さんが精一杯の愛情を込めて作った自慢のものばかりです。

出荷者の顔が見えることで安心して手軽に買うことができるのも農産物直売所「あいさい市」の特徴です。

特色ある直売所を目指して



あいさい市利用組合
高橋正衛 組合長(大石)

消費者は目に見える品物、つまり安全で安心なものを好む風潮にあります。そのようなニーズに応えるためにも、あいさい市では、地産地消の先頭に立って、村の農産物を多くの方々に販売していきたいと考えています。

あいさい市がオープンし、昨年10年目を迎えました。直売所は全国的にも増えてきていますが、他市町村と比べて、特色ある直売所でありたいと思っています。将来的に今よりも売り場を増やし、多くの野菜や加工品などを取りそろえ、あいさい市に訪れる方々に喜んでいただけるような直売所にしていくよう努力していきます。



左から高橋進さん、平野圭司さん、伊藤久雄さん

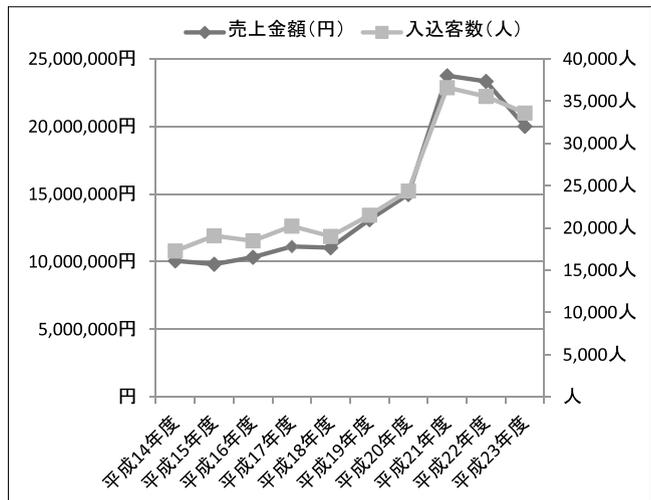
販売実績 上位売上げ者を表彰

このたび開催された「あいさい市出荷者会議」で、平成23年度の畑作物上位売上げ者の表彰が行われ、平野圭司さん(大島)、伊藤久雄さん(下川口)、高橋進さん(金俣)にあいさい市利用組合の高橋組合長から表彰状が贈られました。

平野さんと伊藤さんは、昨年度に引き続いた受賞。

主に山菜を出荷しているという高橋進さんは「皆さんが楽しくやってくれれば自分にも張り合いがある。今後も良いものを作って、お客さんに買ってほしい」と受賞を喜んでいました。

これまでの実績を振り返ると・・・



売上金額も入込客数も倍増！

平成14年度の売上金額が約1千万円だったのに対し、平成23年度の売上金額は約2千万円と倍増になりました。

また、入込客数も平成14年度は約17,000人だったのに対し、平成23年度は約34,000人と、こちらもほぼ倍増となりました。過去10年間の実績を見ると、ひとりあたりの購入金額は約600円となっています。

平成23年度は、ゆ～むの改修工事があったため、入込客数・売上金額とも前年度と比較し減少しています。

あいさい市への登録者も年々増加！

平成14年度には40人だった登録者数も、現在は90人となり、年々増加しています。(農業団体含む)

あいさい市を利用して地産地消を進めましょう！

あいさい市を利用される方は、村外から来る観光客が大半を占めています。あいさい市は、地元産の新鮮な野菜等が手に入るだけでなく、利用することで地域経済の活性化にもつながります。

地産地消を進めるためにも、あいさい市を利用してみてはいかがでしょうか。

あいさい市に出品しませんか？

売上げの80%はあなたの収入です！

村内に住所を有する方であれば、どなたでも出品することが出来ます。売上の20%は手数料となりますが、残りの80%は収入になります。また、野菜や山菜などを栽培して出品する場合、村から手数料のうち5%分の補助が受けられます。

詳しくは、あいさい市利用組合事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

関川村森林組合

☎64 1249

出荷者の声



佐藤キミさん (安角)

あいさい市への出荷を始めて4年になります。主に山菜や野菜を出荷していますが、冬期間は野菜を作れないので、保存しておいたわらびを乾燥させるなどちょっと工夫をして出荷するようにしています。

出荷前の作業も大変ですが、「キミさんの商品が売れたよ」と聞くと嬉しくて、大変なことなど忘れてしまっています。

あいさい市では、いろいろな人のつながりが出来ました。ここに出荷している人たちはみんな一生懸命で、農家の人たちみんなあいさい市を支えているんだと実感しています。

元気なうちは、出荷を続けて多くの人たちに喜んでほしいです。